

RSPO 認証を取得し、持続可能な原材料の調達を推進

三洋化成工業株式会社
(証券コード 4471)

三洋化成工業株式会社(本社:京都市東山区、代表取締役社長:樋口章憲)は、持続可能な原料調達の取り組みとして、2023年1月に「持続可能なパーム油のための円卓会議(RSPO)」の認証(マスバランス方式^{※1})を取得しましたのでお知らせいたします。

アブラヤシの果肉から得られるパーム油は、世界で最も多く生産・使用されている植物油脂です。大規模なアブラヤシ農園開発が行われた国では、環境破壊や農園での劣悪な労働環境による人権侵害などの深刻な問題が指摘されていました。RSPO 認証は、これらの問題を解決し、生物多様性や森林保全に配慮した持続可能なパーム油の生産・利用を目指すために設けられた国際的な認証制度です。

当社は2013年にRSPOへ加入し、持続可能なパーム油由来原料調達のための準備を進めてきました。世界的に認証制度が広がり認証パーム油の調達ができるようになってきたことから、この度、本社、東京支社および国内の自社工場(名古屋工場、鹿島工場、京都工場、衣浦工場)においてマスバランス方式でRSPO認証を取得しました。特に化粧品分野での認証パーム油使用の必要性が増してきていることから、当社の一部の化粧品用界面活性剤^{※3}について2023年4月からRSPO認証パーム油由来原料を調達・使用し、RSPO認証表示を開始します。今後RSPO認証パーム油の利用を拡大し、持続可能な原料の調達と供給体制の整備を推進していきます。

当社は、2009年に生物多様性に取り組むことを盛り込んだCSRガイドラインを制定し、2013年には、研究開発、調達活動、生産活動において生物多様性に配慮して取り組むこと、従業員の生物多様性保全の意識を向上させること、地域社会と連携した生物多様性の取り組みを行うことを盛り込んだ「生物多様性に関する活動方針^{※2}」を定め、これに沿った活動を行っています。RSPO認証パーム油由来原料など持続可能な原料の調達だけでなく、環境負荷低減や環境対応製品群の開発・提供により、持続可能な社会の実現に貢献していきます。

<参考>

※1 RSPO 認証は3種類の認証方式(アイデンティティ・プリザーブド、セグリゲーション、マスバランス)が設けられている。マスバランス方式は製造過程で認証油と非認証油が混合されて流通する認証モデル。非認証油も含まれるが認証農園・搾油工場から供給された認証パーム油の数量は保証されている。

※2 生物多様性に関する活動方針:<https://www.sanyo-chemical.co.jp/sustainability/rc>

※3 対象製品

- ・『ビューライト』シリーズ:泡立ちが良く、低刺激で肌に優しいアニオン界面活性剤。
- ・『ピウセリア AMC』:アニオン界面活性剤と併用し、少量の添加で粘度を高め、フケの原因菌を抑制する両性界面活性剤。
- ・『エコノール』、『レボン TM』シリーズ:ヘアリンスやヘアトリートメント、コンディショナーの基剤とし

て、柔軟性付与や帯電防止効果を発揮するカチオン界面活性剤。

<本件に関するお問い合わせ先>

三洋化成工業株式会社

経営企画本部 広報部

電話 075-541-4312

<https://www.sanyo-chemical.co.jp/>